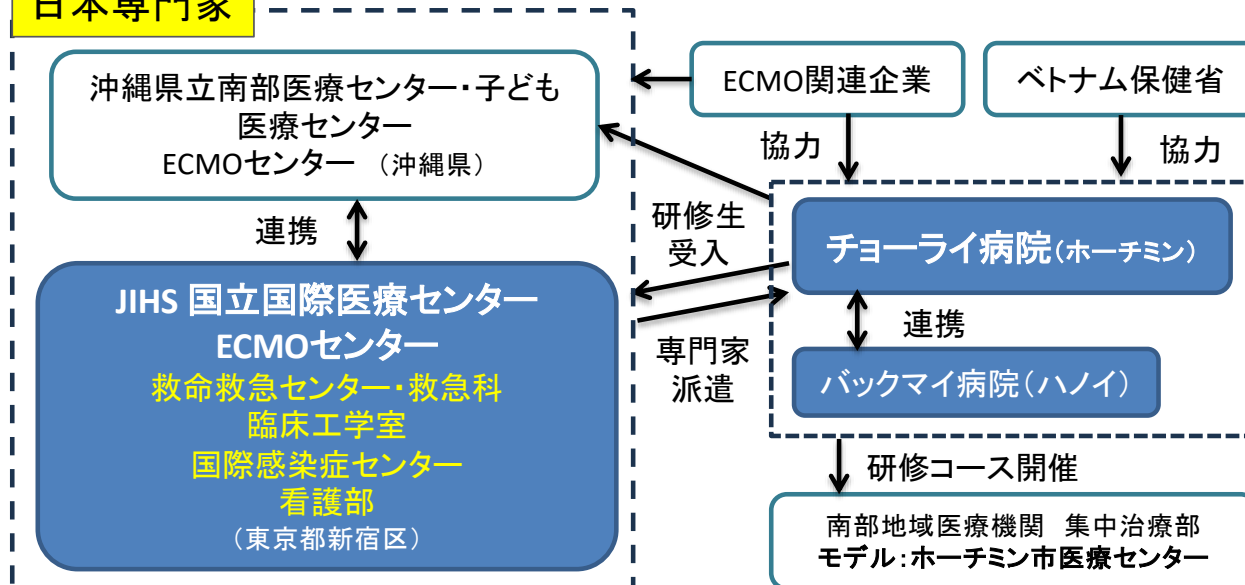


ベトナムにおけるECMO教育推進事業-phase2- 3年計画の2年目

- ベトナムにおける集中治療医療の水準は近年向上傾向にあり、中核病院においては高度集中治療を要する体外式膜型人工肺（ECMO）の使用も散見される。しかし、現時点ではベトナムにおいて集中治療に従事する医療従事者を対象としたECMOの標準的な教育体制や多職種ECMOチームは整備されておらず、ECMO管理に必要な高度な知識・技術を有する医療従事者の育成が求められている。
- ECMO教育の実績を有する日本の専門家チームが、ベトナム・バックマイ病院集中治療部に所属する多職種医療従事者を対象に、日本国内研修および現地研修を通じてECMOシミュレーション教育の指導者育成を行った（令和7年度実施）。育成した現地指導者を中心としてベトナム南部の中核病院でECMO教育コースを実施する（令和8年度計画：Phase 2）。さらに次年度では、ベトナム中部の中核病院へECMO教育コースを展開する（令和9年度計画：Phase 3）。
- ベトナム国内で育成された指導者が中心となりECMOシミュレーション教育コースを継続的に実施し、中核病院の集中治療部門に従事する医療従事者が受講することで、最終的にはベトナムにおけるECMO患者の治療成績向上に寄与することを目指す。

日本専門家



＜研修スケジュール予定（令和8年度計画）＞

11月：研修生受け入れ（3名）

- 日本のECMOシミュレーション教育に関する研修
- 新興呼吸器感染症を想定したECMO教育の研修
- 指導者育成

7月、1月：専門家派遣（各々3名程度）

- 現地調査＜7月＞
- 現地でECMOシミュレーションコース開催＜1月＞
（育成した指導者を中心にコース開催）